

つくって遊ぼう子どもミュージアム

赤星ゼミ

高木勇伸 吉村哲哉 山崎瑠介

粟村千花子 本藏瑛理 城彩子 志岐茜

赤星ゼミは10月10日に西九州大学神園キャンパスで第6回子どもミュージアムを行いました。

今回は30人をこえる子どもたち楽しい雰囲気子どもミュージアムを実施することができました。赤星ゼミのテーマは「親子で遊ぼう」ということで、おもちゃづくりを



0歳から3歳の子どもたちと、お父さんお母さんと一緒に親子でできるふれあい遊び、おもちゃ作りの活動をしました。普段、家庭ではなかなかできない工作を家庭でできるように考えて企画しました。

城彩子



手遊び「トントントンひげじいさん」「ゲー・チョコ・パー」や親子ふれあい遊び「らららぞうきん」をみんなでしました。とても楽しそうにしている笑顔があふれていました。

山崎瑠介



子どもたちはお父さんやお母さんと一緒に楽しそうにふれあい遊びをしていました。普段なかなかゆっくりと親子で触れ合う時間がないと思うのでこのような時間を設けることができたことはとてもよかったと思います。

吉村哲哉



子どもたちはお父さんやお母さんと一緒に画用紙にシールを貼ったり、絵を描いたりしてオリジナルのトイペロケットを作っていました。お父さんやお母さんも子どもたちが楽しく作っている姿を見てとても嬉しそうでした。

志岐茜



完成したトイペロケットを飛ばして遊びました。カボチャのお化けの的に向けて飛ばしたり、できたロケットを嬉しそうに見せあっこしたりしていて、子どもたちもお父さんお母さん方も楽しそうに遊んでいました。

本藏瑛理

今回の子どもミュージアムを終え、手遊びやおもちゃづくりを通して親子が楽しそうに触れ合っている姿が印象的でした。おみやげで用意した小麦粉風船もよろこんでくださり、とてもうれしかったです。今回の活動を通してこれからの自分たちに必要なことを改めて再確認することができ、とても有意義なものとすることができました。

高木勇伸



ご協力ありがとうございました。